

第 2 回 市東ブロック役員会 議事録

日 時	2020 年 8 月 18 日 (火)	司会	書記
場 所	ZOOM 会議 17:30~18:30	箕迫	森川
出席者 (敬称略)	山崎、若林、大賀、金村、竹島、浅田、真鍋 欠席：松島、森本		
議 題	各委員の報告、ブロック活動について、教育ステーションより		

議題

1) 各委員会からの報告

① 訪問看護ステーション協会運営委員会

50名で開催、メインはZOOM研修月1回15分開催、インターンシップ研修4ステーションで実施
 コロナ関連：慰労金、災害義援金：市東ブロック、感染防止ステッカー、指示書について

② 学術：事例発表は今年度鶴見区と生野区から提出。演題9月募集

③ 災害：ZOOM会議3回、昨年度作成した「人工呼吸器装着者の予備電源確保推進に向けた災害対策マニュアル」の周知徹底の勉強会進めている。→市東ブロックへ進めていく。

④ 広報：4月30日ZOOM座談会、「ささえあい」に掲載

⑤ 小児：欠席の為、次回

⑥ 会計：欠席の為、次回

⑦ 精神：11月26日15:00~17:30：精神の研修をZOOMで実施。オンラインでの対応ができるように8月20日の会議で話し合う。

⑧ 理事より報告

訪問看護の御案内8月21日までネットで掲載

コロナ感染状況：1例、生野区のステーションの利用者家族が新型コロナ感染、同居の利用者に感染、その利用者に訪問していた看護師が濃厚接触者になるが、直行直帰にしていたことと、発症の前から出勤停止にしていたため他のスタッフは濃厚接触にはならず。生野区は緊急時のステーション間の連携体制を利用して対応。2例、天王寺区のステーションの利用者家族が発熱、利用者のストマ交換であった。直ぐに主治医報告。ストマの便が漏れない限り訪問はストップとなった。現在はストップのまま。

※軽症でホテルに隔離の場合、症状により(10~14日間)隔離の期間が終わるとPCR検査なしで帰宅。もし、PCRする場合は自費となる。

2) ブロック活動について

① インターンシップ事業(1日体験実習)受け入れ9月~11月：受け入れステーション友楽園、スカイ、アクト、日本橋老人

② 地域施設による看護職のための就職フェア：市東ブロックから慶生会の大賀さんに依頼9月26日

③ 事例発表の今後のスケジュール：9月に演題募集、10月に査読・選定?選定方法は9月の会議で決定していく。

3) 教育ステーションについて

電話相談：現在18件(目標20件)今年度から多職種からの質問にも、答えるようになり、件数が増加。各ステーションの相談にも応じている。質問に対しては資料をつけてFAXで返信している。

全体研修：今年度は全体研修はしない。→録画映像にして、各区でオンラインで研修する。各区2回ずつ協カステーション中心に行う。

その他：①7月の豪雨災害義援金は会計と相談してブロックより寄付予定。

②地域との連携研修どうするか？今までは2月に実施していた。コロナの影響でZOOM研修という案もあるが、病院がZOOM研修の参加難しい。大きな会場を借りて、今年予算を使ってやってみるか？コロナの状況を見ながら検討

次回の市東ブロック会議 9月15日（火）17：30～ZOOM会議